

Q1 おもしろかった記事はどれですか。1つ選んでください。

- 多様性を知り、自分のワクを広げる。(P02-03)
- 多民族国家インドの台所から考える。(P04-07)
- ユニバーサルデザインの庁舎ってどんなだろう？(P08-09)
- 住民参加のユニバーサルデザイン (P10)
- 企業広告 (P11)
- ユニバーサルデザインの取組み (P12)

Q2 ユニバーサルデザインを広めていくための世田谷区取組みの中でどの取組みが効果的だと思いますか。3つまで

- 多様性を知り、自分のワクを広げる。(P02-03)
- 多民族国家インドの台所から考える。(P04-07)
- ユニバーサルデザインの庁舎ってどんなだろう？(P08-09)
- 住民参加のユニバーサルデザイン (P10)
- ユニバーサルデザインの取組み (P12)
- そのほか
(具体の施策事業名)
※ホームページの「世田谷区ユニバーサルデザイン推進計画(第2期)」に記載されている施策事業をご記入ください

Q3 冊子をどちらでお知りになりましたか。

[]

Q4 UDを進めていくために必要な取組みや記事があれば教えてください。

[]

Q5 その他ご意見がありましたら、お教えてください。(自由記述)

[]



ご意見をお聞かせください。

「世田谷UDスタイル」第5号はいかがでしたか？ 皆様のご意見を活かして、より魅力的なユニバーサルデザインのまちづくりを進めていくため、アンケートにご協力ください。回答は上のはがきにご記入ください。ご返信いただいた方、全員に素敵なプレゼントをお送りします。(プレゼントの内容は裏面をごらんください)

※アンケートはがきをお送りいただいた方には、都市デザイン課で行うイベント等のご案内をお送りする場合があります。

※ご記入いただきました個人情報は、プレゼントの発送や都市デザイン課からのご案内以外で使用いたしません。

※プレゼントの応募締切は平成31年4月30日(必着)です。

※アンケートはプレゼント応募締切後も受け付けています。

東京都市大学

TOKYO CITY UNIVERSITY

東京都市大学における

ユニバーサルデザインの取組み



東京都市大学都市生活学部都市生活学科

世田谷区等々力にある都市生活学科にはユニバーサルデザイン研究室があり、西山敏樹准教授のもと、最先端の研究を行なっています。

だれもが乗れる、屋内を自動運転する小型電動車の研究

例えば、病院で診察券をリーダーにタッチするだけで、当日診察や検査をする場所に自動運転で移動できる車の実現に向けて研究をしています。



外国人にもわかりやすいカラーQRコード

年々、外国人の来訪者が増えており、ますます外国語対応が必要となっていきます。そこで、QRコードに国旗を重ねて印刷し、その国旗の言語で案内ができる技術を開発しています。



上記はイメージのため読み取ることはできません

また、東京都市大学と世田谷区では、「東京都市大学と世田谷区との連携・協力に関する包括協定書」という協定を結んでおり、この協定に基づき、各所管課ごとに様々な事業について連携協定を行っています。

二子玉川エリアのバリアの視覚化

二子玉川100年懇話会の街情報プロジェクトでは、地域住民、商店会、小中学校、行政関係者が集まって、まちの情報を発信しています。東京都市大学の3年生もここに参加し、まちのバリアを調査して視覚化して発信する取組みに関わっています。



住民参加のユニバーサルデザイン

世田谷区ユニバーサルデザイン推進計画(第2期)後期 間もなく策定

- ユニバーサルデザイン推進計画とは、UDを進めていくための10カ年の計画で、平成31年4月から(第2期)後期の計画が始まります。
- 計画の策定にあたり、平成30年6月には意見交換会、9月には区民意見募集を行い、「多機能トイレの機能分散をはかるなどトイレ空間の充実」「災害時を想定した学校施設の整備」などの意見を推進計画に反映しました。



出張講座を行いました

「ユニバーサルデザインのまちづくり」

砧区民講座 日時：平成30年11月13日 10:00-11:45

- 都市デザイン課の職員がユニバーサルデザイングッズや啓発冊子について紹介し、車いす体験をした後、視覚障害や聴覚障害のある方から「どんなことに困っているか、こんなことが助かる」などの話をしてもらいました。平成28年度のUDゼミ修了生も講師となって活躍しました。

